

Shiga Prefectural
Kawase
Junior High School

2025 学校案内



滋賀
県立

河瀬中学校・高等学校

Shiga Prefectural Kawase Junior / Senior High school



『後漢書』の「有志者事竟成」より
「志有る者、事ついに成る」の意

6年間で伸ばす、自分の個性。

多彩な体験型プログラムをととして

世界や学問を知り、

自分の未来を考える。



KAWASE Pick up 1

海外短期派遣研修

本校では、次世代の国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を目指し、オーストラリアへの海外短期派遣研修を実施しています。現地の高校との国際交流や異文化理解体験、語学・文化研修などを通じて、国際感覚を磨き、視野を広げる取り組みを行っています。

※2020～2022年は新型コロナウイルス対策のため実施していません。



海外派遣研修で得たもの



高校3年 田中 千裕
(県立河瀬中学校卒)

私は高校2年生の時に、この海外派遣研修に参加しました。初めは不安でいっぱいでしたが、ホストファミリーや現地の人々がとても親切だったおかげで安心することができました。気候やライフスタイル、文化がまったく異なる場所での経験は非常に貴重なものであり、とても刺激的です。海外ならではの光景を目の当たりにすることで日本にいた時には得ることのできなかった気付きを得て、自身の価値観を今よりもっと広げることができます。また、現地へ赴き、肌で感じることでしか得られない感動も数多くあります。オーストラリアでの様々な経験や交流で得た学びは、自分を変える大きなきっかけとなりました。皆さんもぜひ、日本を離れて異なる文化に触れてみてはいかがでしょうか。

KAWASE Pick up 2

アカデミック プログラム

本校では、県内外の大学や研究機関における最先端の研究に触れ、幅広い分野の学術的内容に興味・関心を広げることを目指すアカデミックプログラムを実施しています。様々な分野の講師から最先端の学術・研究成果についての講義を聞いたり、実習を行ったりすることを通じ、将来に向けて夢と目標を持ち続けながら、今現在の学習の必要性を知り、自ら学ぶ姿勢を育てます。 ※詳細は4ページに掲載しています。

アカデミックプログラムから学んだこと

アカデミックプログラムでは、大学の先生から話を聞いたり、直接工場に行き実際に体験したりするなど普段の学校生活では学ぶことのできない貴重な経験をすることができます。2年生の時に長浜バイオ大学に行った際には、大学の先生による授業を受け、その中でも遺伝子・ゲノムについての話はとても興味深く、並びの類似した点を探る、性染色体による影響などについて関心が深まりました。他の体験では、脊椎動物の体のつくりを実験講座で学ぶ、プランクトンの採取・観察・モノ作り研修など自らが体験することで強い刺激を受け、関心を深め、将来の夢について考えを広げるきっかけとなりました。

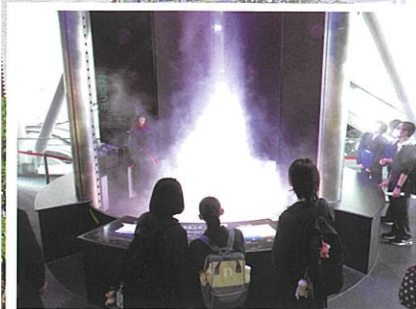


3年 生子 咲
(彦根市立稲枝東小学校卒)

KAWASE Pick up 3

制服リニューアル

令和5年度より、制服のデザインを一新しました。



河瀬の まなび

日々の学習の中で
『学ぶ力』を身につけていく。

教科学習の充実

6年一貫教育の特徴を生かした教育課程のもと、基礎・基本の充実と応用力の養成を図ります。また、中・高の教員が協力して学習指導を行い、接続をスムーズにします。

- ▶ 英語・数学は全学年少人数学習指導
- ▶ 土曜日・日曜日を活用した自習室開放
- ▶ 長期休暇に補充学習や勉強会を実施
- ▶ 朝の小テストと放課後の補習を実施
- ▶ 週31時間の授業による授業時間確保
- ▶ 多くの最先端の研究に触れることでの学習の興味づけ
- ▶ 高校の学習内容を随所に取り入れた授業

先取り学習

中高一貫教育校としての特色をより明確なものにするために、中学1年生から高校の学習内容も取り入れ、より深く発展的な授業を行っています。



ICT 機器等を活用した教育の推進

同窓会の協力を得て、平成29年度にすべての普通教室と特別教室に電子黒板機能付きプロジェクターとスクリーン、書画カメラを設置しました。これにより、動画や資料を見やすく提示したり、デジタル教科書を活用したりして、わかりやすく、学力が付く授業を実施しています。平成31年度からはタブレット端末等を活用して、探究型の学習活動やプレゼンテーション、意見や考えを交流する活動を取り入れ、GIGAスクール構想の実現に向け取り組んでいます。



アカデミックプログラム

—— 今年度 アカデミックプログラムの主な実施内容（予定） ——

1年

- ◇琵琶湖博物館にてプランクトンの採集・観察、展示の見学を行う。
- ◇愛知学院大学から講師を招き、言語やコミュニケーションのメカニズムを学ぶ。

2年

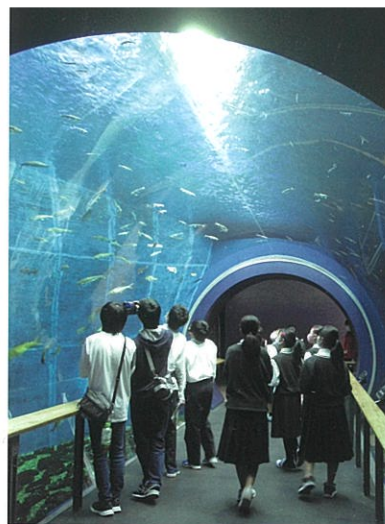
- ◇長浜バイオ大学を訪問し、解剖実習を体験する。
- ◇滋賀大学から講師を招き、ビッグデータの解析をととして社会の問題を解決する手法を学ぶ。
- ◇明石海峡大橋を訪問し、最先端の建築技術について学ぶ。
- ◇滋賀県立大学から講師を招き、国際理解、英米文化について学ぶ。

3年

- ◇滋賀大学から講師を招き、太陽などの天文学を学ぶ。
- ◇滋賀県立大学を訪問し、施設見学や模擬講座の体験をする。

全学年共通

- ◇数学サイエンスライターの鍵本聡氏を招き、ワークショップをととして数学の楽しさや面白さを体験する。



ディベート

後期の「総合的な学習の時間」では、全学年が「ディベート」に取り組みます。論理的に考え、根拠を明らかにしてわかりやすく伝える力、臨機応変に対応する力、チームで協力してよりよい解を見つけ出す力など、今後生きてくる様々な力を養います。



河瀬での 体験

仲間を知り、地域を知り、
世界を知る。

中1 オリエンテーション

これから6年間で共に学ぶ仲間と協力することの大切さや、思いやりの心を育てていきます。お互いの交流を深めながら、新しい可能性を探し求めていきます。ここから「志成の精神」が芽生えてきます。



2年 平塚 彩葉
(彦根市立金城小学校卒)

絆の深まった二日間

河瀬中学校では入学してすぐに宿泊オリエンテーションへ参加します。とても楽しみな反面、不安と緊張でいっぱいでした。しかし、オリエンテーションではカレー作りや頭を使ったゲームなど、さまざまな体験をしました。みんなと取り組んだことでお互いの絆が生まれ、無事にオリエンテーションを終える事ができました。そのおかげで私はたくさんの友達と楽しく過ごせています。学校生活でも充実した日々を送れていて、六年間を共に過ごすにあたって、良いスタートを切ることができた二日間でした。

中2 チャレンジウィーク（職場体験）

5日間の職場体験をととして、視野を広げるとともに、望ましい勤労観・職業観を身に付けていきます。また、異世代間も含めた幅広いコミュニケーション能力も高めていきます。



初めての体験

私は職場体験で図書館に行き、本の整理や修理など様々な仕事を体験しました。本の番号を覚えて、配架・並び替え、それも時間がたつにつれて、返却される本も多くなるため、だんだん大変になります。それでも、普段は見られない、倉庫での整理や、おすすめの本紹介のPOP作りなど珍しい体験もできました。たくさんの本、それも税金で買われた本を触るため自然と丁寧に扱うようになりました。それは普段の生活にも影響してくると思います。職場体験では、中学生も社会人と同様に扱われます。「中学生だから。子供だから」が通用しないのです。私も、今回の体験で、図書館の常連さんにせかされることがありました。それでも、何とかやり切れました。もう十年も先の未来では、働くようになります。職場体験で得た経験を生かせるようにしたいです。



3年 池田 充
(米原市立米原小学校卒)

中3 修学旅行

3年生の10月に、関東方面への修学旅行を実施しています。外国人留学生と一緒に行動する都内班別研修や、三浦半島での民泊体験を通して、国際理解・異文化理解を深めるとともに、東京・神奈川の各地の見学を通して見聞を広めます。また、東京大学をはじめとする大学の見学やゼミ体験を通して、高校卒業後の進路について考えます。東京ディズニーリゾートでも楽しいひと時を過ごします。



修学旅行での学び

修学旅行で学んだことは、仲間と協力することの大切さです。私は、修学旅行の実行委員として、みんながより楽しく学べるようルール作りをしました。ルール作りは難しく、同じ委員の仲間や担任の先生方の意見を聞きながらルールを作ることができました。また、東京での外国人留学生との交流では知らない土地であったため、道に迷うなどのトラブルが多ありましたが、それぞれの班長を中心に留学生と英語でコミュニケーションを取り、トラブルに対応することができました。修学旅行を通して、トラブルがあっても仲間と協力して解決していくことの大切さを学びました。この経験を今後の学校生活に活かしていきたいと思います。



河瀬高校1年
田村 安輝斗
(愛荘町立愛知川東小学校)

河瀬の 学校行事

中高合同の学園祭。
仲間と創る、充実した中学生活。

河瀬中学校の一年（主な学校行事）

4月 入学式 始業式 宿題考査 生徒総会 校外学習（2・3年）
宿泊オリエンテーション（1年） 全国学力学習状況調査（3年）

5月 アカデミックプログラム（全学年）
授業参観・親子講演会・部活動説明会
春季総体・吹奏楽祭 中間考査 PTA総会

6月 学園祭準備 学園祭（体育祭・文化祭） 期末考査

7月 保護者会 終業式 中体連夏季総体
夏季学習会 学力補充講座

8月 海外短期派遣（2・3年希望者） 彦根市総体
始業式 宿題考査

9月 職場体験（2年） 生徒会長選挙
学力推移調査 アカデミックプログラム（全学年）

10月 中間考査 秋季総体 修学旅行（3年）

11月 オープンスクール（公開授業） アカデミックプログラム（全学年）
中体連ブロック駅伝

12月 期末考査 保護者会 終業式 GTEC（2・3年）

1月 始業式 宿題考査 百人一首大会 学力推移調査

2月 学習発表会（ディベート） 学年末考査

3月 球技大会 GTEC（1年） 卒業式 修了式

河瀬中学校の一日

朝の会（朝読書）	8:35～8:50
第1限	8:55～9:45
第2限	9:55～10:45
第3限	10:55～11:45
第4限	11:55～12:45
昼食	12:45～13:05
昼休み	13:05～13:25
第5限	13:30～14:20
第6限	14:30～15:20
帰りの会	15:25～15:40
清掃	15:40～15:50
部活動	～下校時刻

木曜日に、7限授業があります。

下校時刻は、季節によって変動します。

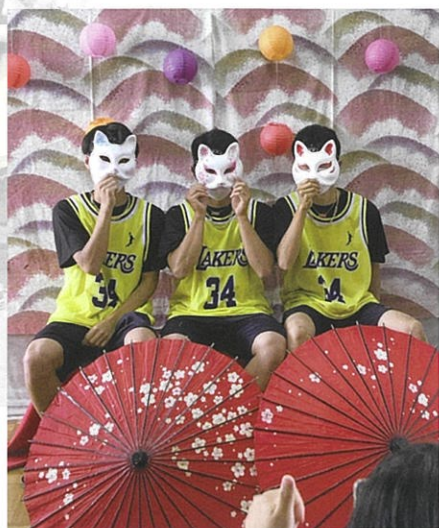
中学2年生以上は、朝読書にかえて朝テストを週3回実施します。

中学1年生も2学期から小テストを行います。



荒人祭 (体育祭・文化祭)

本校の「荒人祭」と呼ばれる学園祭 (体育祭・文化祭) は、中高合同で行います。中学1年生から高校3年生までの6学年が一致団結して、学園祭を盛り上げます。



河瀬高校 1年
松井 千寛
(東近江市立能登川東小学校卒)

やりがいのある文化祭

昨年は、恒例の「押し本チームバトル」というチームで選んだ本の魅力を伝え合う活動に加え、3年生は自分たちで動画制作を企画し、ストーリーはもちろん衣装にもこだわった結果、高校生にも引けを取らない最高の作品に仕上がりました。これらの活動は「どうすれば興味を持ってもらえるか」など試行錯誤し、仕上げる過程において友情をも育むことのできた貴重な経験でした。また、先生からのサプライズもありとても盛り上がりました。皆さんも友情や積極性を大切にし、中高一貫校ならではの活動を楽しみましょう。

体育祭の魅力

昨年度は感染症もおさまり、雨の影響で何種目が割愛されてしまいましたがみんなが楽しめた体育祭でした。荒人祭では中学・高校合わせた5つの団で戦います。体育祭では様々な種目があり、特に盛り上がるのはクラス対抗リレーです。他のクラスに負けないう、朝の会が始まる前や放課後にリレーに出る10人で集まってバトンの練習をして本番に挑みます。見てくれているたくさんの人からの応援をもらいながら走るのは本当に楽しいです。河瀬では中高一貫校ならではの中学生と高校生の交流があり、荒人祭では特にそれを感じられます。カッコいい姿を見せられる高校生と共に戦う体育祭は、最高の思い出です。



河瀬高校 1年
藤原 悠雅
(彦根市立鳥居本小学校卒)

部活動



日々、仲間とともに心と体を鍛える。
部活動で得た力と感動は、一生の宝物。

運動部

(※は中高合同)

陸上競技※ 卓球 剣道※

硬式野球 女子バスケットボール

文化部

(全て中高合同)

吹奏楽 美術 科学 書道

写真 放送 文芸 E.S.S.

主な実績 (2023年度)

【陸上競技部】

- ◇春季総体 1年女子800m 2位
- ◇秋季総体 女子共通800m 1位
- 女子共通走り幅跳 3位

【剣道部】

- ◇夏季総体 男子団体戦ブロック大会2位 県大会出場
- 女子個人戦ブロック大会ベスト8 県大会出場
- ◇秋季総体 女子個人戦ブロック大会ベスト8 中央合同出場

【卓球部】

- ◇夏季総体 男子個人戦県大会5位 近畿大会出場
- 女子団体戦ブロック大会3位 県大会出場
- 個人戦ベスト8
- ◇秋季総体 男子団体戦ブロック大会2位 県強化大会出場
- 女子個人戦ベスト8

【吹奏楽部】

- ◇第59回滋賀県吹奏楽コンクール小編成の部 銀賞・きらめき賞
- ◇第19回中部日本個人・重奏コンテスト滋賀県大会中学生重奏の部 チューバ2重奏 金賞
- ◇第52回滋賀県アンサンブルコンテスト中学校の部 サクソフォン4重奏 銀賞

【E.S.S.】

- ◇第19回ニュートンカッププレゼンテーション コンテスト出場

【写真部】

- ◇第44回滋賀県高等学校総合文化祭写真部門 優秀賞

【書道部】

- ◇読売紙上書道滋賀展 一席
- ◇多賀町主催 豊かな言の葉書道展 呉竹賞

【その他】

- ◇第74回第6ブロック駅伝競走大会 女子2位 第1区間賞
- ◇第32回彦根市中学校総合体育大会 河瀬中学校 総合3位

部活動について



3年 松本 実旺
(彦根市立高宮小学校卒)

僕は軟式野球部のキャプテンとして日々練習に励んでいます。自分達の代は部員数が少なく、彦根南中学校との合同チームとなりました。初めはなかなかコミュニケーションがとれずに話しかけたりすることにも消極的でした。でも一緒に練習や試合をするうちに少しずつですが部員の仲が深まり、みんなで協力して試合ができることになりました。部員全員で力を合わせて試合に勝つことができた時は大きな達成感を感じました。これからも全員で助けあって楽しくよりよい部活動にしていきたいです。

部活動のキャプテンとして

私は女子バスケットボール部のキャプテンとして日々仲間とともに練習に取り組んでいます。先輩が引退し、私がキャプテンとして皆を引っ張っていく立場になった初めのころは、わからないことばかりで不安でした。しかし、仲間を支えてもらい、少しずつ自信を持って指示ができるようになりました。バスケットボールはチームスポーツなので信頼が一番大切だと思っています。そのために日頃から仲間とコミュニケーションを取ったり、練習で手を抜かないことを意識したりしています。まれに、意見が衝突することもあります。それも含めて最高の部活だと思います。これからもキャプテンとして皆を引っ張っていきたいです。



3年 二宮 未来
(米原市立米原小学校卒)

進路

河瀬中学校では、アカデミックプログラムや進路学習をとおして、様々な学問や職業について知り、早くから高校卒業後の進路や自らの将来像について考える機会を用意しています！さらに河瀬高校では、面談や進学補習、個別指導など、進路実現をサポートする体制が充実しています！！



中高一貫校に学んで



名古屋工業大学
工学部電気・機械工学科
藤谷 涼平
(県立河瀬中学校卒)

河瀬中学高等学校では、中高一貫校という特色を生かし、ほかの学校ではできない経験をすることができました。アカデミックプログラムでは、様々な分野のプロによる特別授業により、科学技術への関心が高まりました。中学時代の陸上競技部では、高校の部活を指導する顧問の先生による指導で高校生と一緒に活動でき、高校生の存在を身近に感じることができました。また、数学の先取りにより、高校3年生の受験計画をライバルと比べ有利に立てることができました。何より、中学高校と6年間を同じ仲間と過ごすことで、より友人との関係を深められるというのもこの学校の魅力であると思います。周囲の勉強意欲も高く、受験においても共に勉強に取り組みました。河瀬中学校はみなさんの夢を後押ししてくれる学校です。是非河瀬での6年間を楽しんで下さい。

河瀬中学校での経験

河瀬中学校の良さは良い経験がたくさんできることです。中高一貫校であるため高校生とともに学園祭や部活動、学業に励むことができます。また、アカデミックプログラムを通して生の英語に触れる経験ができます。さらに、ディベートを通して仲間と絆を深め、論理的に思考する力を身につけることができます。私は河瀬中学校での貴重な経験を通して大学で学びたい分野を見つけ、自分を見つめ考えることができました。それは今の自分につながっていると思います。また大学受験を見据えた先取り学習は、基礎固めに有効的で、早くから受験勉強をスタートすることができました。最後に、”良い経験”というものは自分がしたいと思ったときにできるものではありません。後悔のない学校生活を送ってくださいね。



滋賀県立大学
人間文化学部
国際コミュニケーション学科
高野 夢月
(県立河瀬中学校卒)

高校3年卒業時の主な合格状況（過去5年間）

国立大学		名古屋工業大	3	香川大	1	京都府立大	6	京都先端科学大	83
山形大	2	愛知教育大	1	徳島大	1	京都市立芸術大	2	京都産業大	137
茨城大	1	三重大	1	高知大	2	大阪公立大(大阪府立大)	3	京都女子大	39
筑波大	2	滋賀大	31	大分大	1	奈良県立大	1	京都橘大	427
埼玉大	1	滋賀医科大	2	宮崎大	1	公立鳥取環境大	2	京都薬科大	5
東京外国語大	1	京都大	4	九州大	1	下関市立大	1	同志社大	37
東京藝術大	1	京都教育大	1	公立大学		私立大学		同志社女子大	32
お茶の水女子大	1	京都工芸繊維大	1	高崎経済大	1	東京農業大	3	佛教大	172
横浜国立大	2	大阪教育大	2	東京都立大	1	東京理科大	1	立命館大	187
山梨大学	1	奈良教育大	1	新潟県立大	1	法政大	2	龍谷大	374
富山大	2	和歌山大	1	長野大	1	早稲田大	1	追手門学院大	46
信州大	1	神戸大	4	富山県立大	3	東海大	5	大阪工業大	25
福井大	3	岡山大	3	公立小松大	1	長浜バイオ大	102	関西大	35
岐阜大	1	広島大	5	敦賀市立看護大	1	聖泉大	40	関西外国語大	37
静岡大	5	鳥取大	2	名古屋市立大	1	大谷大	220	近畿大	49
名古屋大	3	島根大	1	滋賀県立大	61	京都外国語大	56	関西学院大	11

令和6年度

学校説明会

第1回

第2回

8/1 (木) 午後

9/14 (土) 午前

【場 所】滋賀県立河瀬中学校・高等学校

【内 容】本校の特色や学校生活の紹介、入試についての説明、
部活動見学、施設・設備等の案内

【持ち物】上履き、下靴を入れる袋

◇事前申込制です。

◇詳細については、各小学校あてに案内文書を送付していますので、それらをご
らっていただくか、本校 HP をご覧ください。(記載内容は同じです。)

◇諸般の事情により変更することもあります。その場合は、本校 HP にてお知
らせしますので、ご確認ください。

河瀬駅西口から徒歩 7 分



河瀬中学校・高等学校キャラクター
かわまる

ACCESS

アクセス



 滋賀県立 河瀬中学校・高等学校

Shiga Prefectural Kawase Junior / Senior High school



〒522-0223 滋賀県彦根市川瀬馬場町975
TEL 0749-25-2200 FAX 0749-28-2935
<http://www.kawase-h.shiga-ec.ed.jp/>

